



マーチング (5・6年生)

台風の日 (3・4年生)



七つ星

校訓 「志高く」



応援合戦 (全校)

玉入れ (1・2年生)



11回目の運動会

校長 前田 倍成

運動会などの体育的行事の目的は、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力向上等の資質能力の伸長に資すること（学習指導要領）です。

また、児童委員会等の組織を生かし、「児童自身のものでして」の実施が大切です。

『勝利をめざして大熱狂！かけぬけろ！志賀っ子限界突破』というスローガンのもと、応援団や鼓笛が注目の的になりますが、児童委員会が役割を分担して、この運動会の成功を支えているのです。

当日のアナウンスに向け、練習を重ねた放送委員会。本番も上手でしたね。

個走のゴールテープや児童の誘導などは給食委員会が立派に担いました。

たくさんのテントの足に付けるための土嚢づくりであったり、観覧席のロープ



タイヤうばい (5・6年)



個走の様子

張りであったり，こうした子どもたちの地道な準備のおかげで，志賀小学校の運動会が開催できたわけです。ちなみに各委員会の役割は次のとおりです。

【各児童委員会の役割】

- 企画委員会 : 運動会スローガン集約・決定
- 環境委員会 : 児童席のブルーシート準備，テント用の土嚢づくり
- ボランティア委員会 : 個走の組番プラカード準備と当日の提示
- 給食委員会 : 個走のゴールテープ，児童誘導
- 保健委員会 : 救護の補助，場内の案内掲示
- 放送委員会 : プログラムごとのアナウンス
- 図書委員会 : 得点板の設置，当日の運用
- 体育委員会 : 用具の確認・準備，当日の用具出し入れ



本番の演技，競技を見ても，今年も私の最目目かもしれませんが，1人1人が今で得る最高のパフォーマンスを参観されたみなさんにお見せすることができたのではないかとふり返っています。

今年度の運動会は，赤団・青団の同点優勝という初めての結果となりました。黄団も惜しくも2点差まで肉薄していた，いわゆる大接戦だったわけです。

この本番に至るまで，子どもたちは日々準備や練習を重ねてきました。きついことやつらいこともあったことでしょう。でもだからこそ，成果がうれしいし，またくやしいのです。こうした「過程」の中で子どもたちの資質・能力が鍛えられ，磨かれ，一人一人が成長していきます。結果だけでなく，頑張ったその「過程」の姿を認め励ましていきたいと考えます。



赤団・青団の同点優勝

本当にたくさんの保護者・地域のみなさまに温かく心熱い応援をいただきました。

また，PTAの方々には，テント等の後片付けにも力を貸していただきました。

併せて心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



—— 受賞，おめでとうございます！ ——

【第39回石川県小学生卓球大会】

男子団体 第3位 志賀ジュニアクラブA

【第40回石川県全農杯小学生（シグル）卓球選手権大会】

男子カブ 第3位 3年生 瀬川 慎之助(松平スポーツ)

女子バンビ第3位 2年生 泉 春乃(志賀Jrクラブ)，瀬川 莉子(松平スポーツ)

